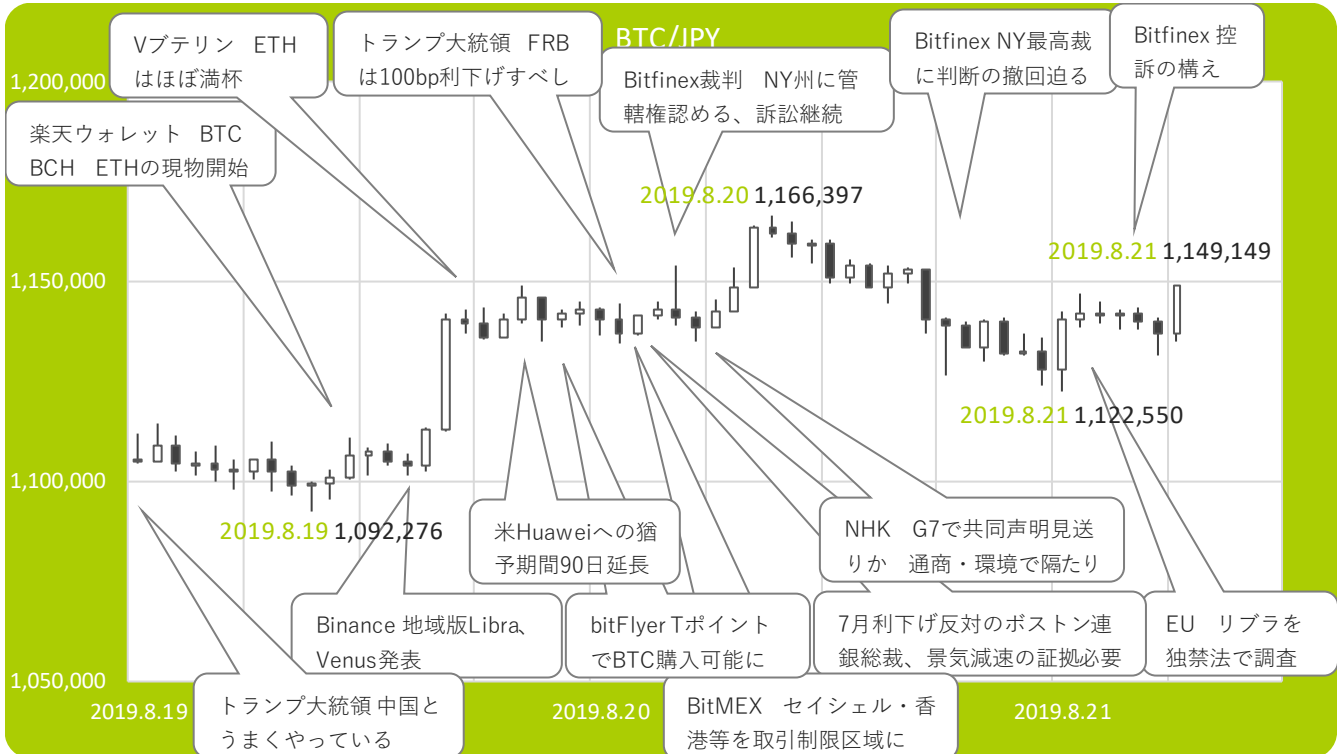


【動意を失ったビットコイン相場、次のイベントは？】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	1,136,903	21,035	29.3	33,686	8,042
前日比	▼0.1%	▼1.0%	▼1.9%	▼1.7%	▼0.9%

Review

様子見姿勢

昨日のBTC相場は底堅い展開。一方、11000ドル水準での上値も重くほぼ横ばい推移。Binanceの地域版LibraともいえるVenusを発表、115万円水準まで値を上げたが、米ロス商務長官がHuaweiへの猶予期間を90日延長したこともあり上昇は一服していた。FRBに100bpの利上げを求めたトランプ大統領に対し、前回7月のFOMCで利下げに反対したローゼングレン・ボストン連銀総裁は利下げには景気減速の証拠が必要だと反対する姿勢を示すなど強弱材料が交錯する中、NHKがG7での共同宣言見送り観測を伝えると、通商政策での対立や通貨安競争を嫌気してか、上伸を始めた。しかし、米ドルで11000ドルトライに失敗すると上値を重くした。その後、投票権は無いがデーリー・サンフランシスコ連現総裁も米経済がリセッションに向かっているとは思わないと発言するなどジャクソンホールに向け見方が交錯する中、様子見姿勢が強まっている。

Outlook

ジャクソンホール待ち

本日のBTC相場は揉み合い推移も底堅い展開を予想する。22日からジャクソンホールで開催されるシンポジウムに向けホワイトハウスとFRBに緊張が走っている。7月に続き9月も利下げに追い込まれそうな状況に陥っているFRBだが、ここに来て若干の反論を見せている。次回利下げを100%織り込ませておいて、今更の反論に市場は若干違和感を感じ、やや様子見姿勢を見せ始めている。Bakktの開始でも反応薄だった仮想通貨相場だが、あと数日でそれを上回る材料が出る可能性も低く、23日の議長講演までは動意の薄い展開が続くか。

著作権表示@2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。